

令和4年度指導教諭の紹介

教科（科目） 地理歴史 （世界史）	1 授業の特徴 ○生徒との対話を大切にする授業 「なぜ?」「どうして?」という発問や質問を効果的に組み込み、生徒が主体的に思考する授業を展開。 ○3つの「わ」がある授業を目指した授業 「わくわくする」「わらいがある」「わかる」 ☆世界史の面白さが生徒に伝わるように心がけています。
名前 （ふりがな） 甲斐 亮介 （かい りょうすけ）	2 教科指導に関して情報提供や協議が可能な事項 ・地歴公民科教育全般について。
勤務校 （問い合わせ先）	3 研修講演等が可能なテーマ ・授業改善に係る内容等。
大分県立 佐伯鶴城高等学校 住所： 〒876-0848 佐伯市城下東町 7番1号 TEL：0972-22-3101 FAX：0972-23-2115	4 活動実績 ・大分県教育センター指導主事 H26～30 専門職研修、教科別（高等学校 地理歴史・公民）研修等を担当。 ・県内高校の授業研究会の指導助言。 ・高教研の授業研究発表。
授業公開の日程	5 自己紹介、プロフィールなど 指導教諭として今年で4年目となります。 これまで、地理歴史科の教師として、生徒のために、自分のすべきこと等を考えながら、日々の教育活動に取り組んできました。「歴史が苦手!」という生徒の声を聞く度に、また、授業の終了直後に、自身の指導のあり方や授業展開について何度も見直しを行ってきました。しかし、授業における教師の指導技術や教師と生徒の人間関係の構築等については、なかなか答えやゴールは見つかりません。 授業では、教師と生徒がともに作り出す教室の雰囲気、効果的な授業を成立させる要素の一つであると考えています。そのため、様々な視点から授業を分析するように心がけています。 授業の中では、いかに考え（思考）、活動（判断・表現）できるかという、生徒の個別最適な学習を常に模索し、望ましい教科指導のあり方を追究しています。
◇3年生（世界史B） 「理Iコース（選択）」 木曜日2限 ◇1年生（歴史総合） 月曜日1限、3限 火曜日3限、5限 水曜日1限、2限、4限 木曜日5限 金曜日2限、5限	6 学校紹介 佐伯鶴城高校は、様々な分野においてトップで活躍する人材を多く輩出しており、文武両道を標榜する伝統校です。難関大学への進学から就職希望まで、幅広いニーズを持った生徒たちが学んでいます。 平成29年度からは、SSHに指定され、『地域の核となり持続可能な社会の担い手としてグローバルに活躍する科学技術系人材の育成』を目的として、様々な研究を進めています。学校設定教科「創生探究」&「RIAS」で全校生徒が、グループ毎に研究を実施しています。 また、部活動加入率も約90%と高く、部活動や学校行事を通して、地域に貢献できる人材育成を目指しています。
	7 学校や関係HPのリンクなどアドレス ・佐伯鶴城高校 HP http://kou.oita-ed.jp/saikikakujou/